

Sekijuji Yamaguchi



© 2024

CONTENTS

／ やまぐちで災害が起きたら! ／

「特集」 その時、赤十字は

[P2~P4] 赤十字活動のご紹介

・いのちを救う活動 [災害救護活動]

・その時のための備え [訓練や備蓄・講習会]

[P3] 令和6年度予算報告

[P4] 災害や事故で子どもが! 幼児安全法を学ぼう

[P5] 赤十字活動資金へのご協力方法・ご寄付をされている方の「愛の声」・企業や団体の皆さまへ「赤十字サポーター」ご紹介

／ [裏表紙] まちがいさがしプレゼントコーナー

いのちを救う赤十字活動は皆さまからのご寄付により成り立っています

赤十字活動へのご協力方法は、この表紙を開いて右側をご覧ください

プレゼント応募シート

【ご記入ください】	フリガナ	ご年齢
	お名前	歳
	〒() ご住所	
	電話番号	
	ご希望のプレゼント	A・B・C・どれでも 本誌 入手場所
ご意見・ご要望等		

右の絵とまちがっている「5つの部分」を、矢印✓でチェックしてください



5つの「まちがい」を見つけて、プレゼントに応募しよう!

しめきり | 令和6年 6/28 金 (郵送の場合は必着)



応募方法

郵送

左上の「プレゼント応募シート」に、必要事項及び5つのまちがいチェックをご記入の上、切り取ってハガキに糊付けしていただき、下記応募先にご送付ください。

〒753-0094 山口市野田172-5 日本赤十字社山口県支部 総務課「広報誌プレゼント係」

FAX

FAX:083-932-3615

「プレゼント応募シート」に、必要事項及び5つのまちがいチェックをご記入の上、FAXしてください。

WEB

「プレゼント応募シート」に、必要事項及び5つのまちがいチェックをご記入の上、画像を撮影して右の2次元コードからご応募ください。



【当選発表：プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。】

A

レノファ山OFCC“高橋秀典選手”サイン入り下敷き



抽選で
20
名様

レノファ山OFCCは
赤十字を応援
しています!

レノファ山OFCC
DF2 高橋 秀典選手



B

おのだサンパーク
お買い物券5,000円分



抽選で
6
名様

みんなで赤十字を
応援しましょう~
おのだサンで
待っています!

おのだサンパーク
左:竹中さん
右:迎さん



C

株式会社日赤サービス
ハートラちゃん
ぬいぐるみ

高さ10cmの
かわいいサイズ

抽選で
30
名様



広報誌をご覧いただき
ありがとうございます!
皆さまのご応募
お待ちしております!

日本赤十字社山口県支部
平野 展康 事務局長





赤十字活動資金 ご協力方法



1 郵便局・ゆうちょ銀行 からお振込み

窓口手続きなら、払込手数料は無料。
※ATMの場合は、手数料がかかることがあります。

口座番号 **01590-3-4076**

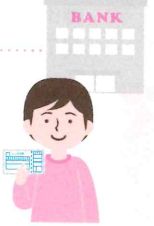
振込先 **日本赤十字社山口県支部**



2 山口銀行・西京銀行 からお振込み

山口銀行山口支店 (普通)0100606
西京銀行山口支店 (普通)2075763

振込先 **日本赤十字社山口県支部**



3 クレジットカード からご協力

クレジットカードで
ご寄付いただけます。
お申し込みはこちらから
<https://donate.jrc.or.jp/>



4 自動引落し (口座振替)

毎月/年1回など、ご希望の
頻度と額で定期的にご寄付
いただけます。申込用紙を
お送りしますので、山口県支
部までお電話ください。

5 現金 による受付

山口県支部または、
お住まいの市町の
赤十字窓口で
ご寄付を受け
付けています。



赤十字へのご寄付には
「税制上の優遇措置」や
「表彰制度」がございます

「税制上の優遇措置」
について詳しくはこちら



「表彰制度」
について詳しくはこちら



防府市
なつえさん



人には
やさしくしなきゃ
いけん。

定期的にご寄付をされている
防府市の「なつえさん」。
どのような想いでご寄付をされているのか
取材させていただきました。

ご寄付を
されている
方の

愛の 声

Donor's
voice

亡くなったご主人の想いを今、赤十字と

主人はとても心の優しい人でした。お腹が空いているのに、自分の食べるものを人にあげてしまったりと、困っている人を放っておけないようなね。主人が亡くなり、その遺志を継いで少しでも困っている人を助けてあげたいと思い、赤十字に寄付をしています。年金暮らしで余裕はないけど、自分が食べていける分だけあればいいかな。

子ども達が伸び伸びと育つ社会に

いろんな事で苦しんでいる人がいる。大人が苦しめば、その子ども達も苦しむ。赤十字にはそういった助けが必要な人達を救ってほしい。人にはやさしくしなきゃいけん。

なつえさんの想いを大切に受け止め、
苦しむ人を救う活動や青少年赤十字活動など通じ、
ご寄付を豊かな社会作りに役立てます。



企業・団体の皆さまへ

赤十字サポーターを 募集しています



わたしたちは
日本赤十字社山口県支部の
社会貢献パートナーです

赤十字サポーターの認定要件は **1** か **2** のご協力のどちらか

1

年1万円のご寄付

赤十字活動へのご協力
活動協力詳細はお問合せください

もしくは

2

年10万円のご寄付

詳しくはこちら



ケガや病気をされた方の手当て

災害時は医療機能が停止し、治療や薬の処方が受けられない恐れがあります。日本赤十字社は、救護活動が必要と判断される場合や、被災地から要請があった場合に、救護活動を実施します。

1

直ちに救護体制に

赤十字の医療救護班は全国に配備されているため、日本のどこで災害が起きても、すぐに現地へ駆けつけることができます。



2

救護所の設置

災害が発生すると、ただちに救護班やdERU(国内型緊急対応ユニット)を派遣し、避難所などに救護所を設置します。



3

医師による診療・手当て

地元医療機関の機能が回復するまで、被災地のニーズに合わせ、救護所での手当や巡回診療を行います。



赤十字職員から皆さまへ

佐藤医師

これまで救護所で、ご高齢の方の持病やお子さんのケガなど、様々な処置をし、沢山の患者さんから感謝の言葉をいただきました。これはご寄付くださる皆さまに向けられた言葉であり、赤十字を支えてくださっている皆さまに私から感謝申し上げます。



令和6年1月1日に発災した能登半島地震における活動



@Atsushi Shibuya

石川県珠洲市にて 救護所で被災者の手当を行う救護班

石川県能登地方を震源とした最大震度7の地震が発生し、多くの死傷者や家屋の倒壊など甚大な被害をもたらしました。一刻も早く命を救うため、赤十字は発災直後から医療救護班を派遣し、災害救護活動を行いました。

救援物資を配布

被災された方に少しでも快適に過ごしてもらえよう、安眠セット、毛布や緊急セットなどの救援物資を配布します。これらは常に備蓄しており、災害時に円滑な配分を迅速に行います。

救援物資(一例)



赤十字職員から皆さまへ

清水職員

以前、救援物資を配布したときに、被災者から「これがあるとツライ避難所生活も少し快適に過ごすことができる。ありがとう。」との声をいただきました。少しでも皆さまに安心を届けられるよう、これからも災害が起こった時には、迅速に救援物資を配布していきます。



こころのケアを

避難所生活での健康管理やストレスを少しでも軽減するためのサポートを行います。被災した方々の不安や悩みに寄り添い、心のケアに努めます。



赤十字職員から皆さまへ

佐々木看護師

被災された方々の心身のご苦労は、言葉では言い表せないものがあります。私たちは、そのような方が少しでも前を向いて生活できるよう、被災された1人1人に寄り添ったこころのケア活動を行っています。



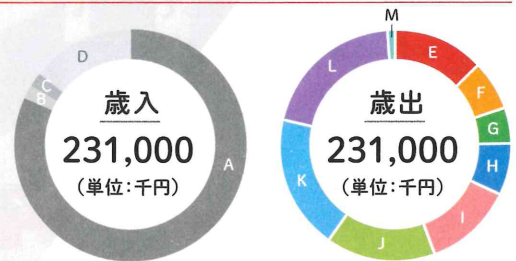
やまぐちで災害が起きたら!

その時、赤十字は

これらの活動は、皆さまからお寄せいただく活動資金によって支えられています。

令和6年度
日本赤十字社
山口県支部 予算

A. 活動資金収入	189,000	E. 災害救護	29,946
B. 補助金及び交付金収入	4,709	F. いのちと健康を守る講習普及	16,112
C. 雑収入	4,291	G. 赤十字ボランティアの育成・活動促進	11,176
D. 前年度繰越金	33,000	H. 未来につなぐ青少年赤十字活動	16,596
		I. 国際活動、赤十字の全国的事業	29,020
		J. 市町の赤十字事業	35,200
		K. 赤十字思想の普及等	43,600
		L. 支部の運営費	46,850
		M. 予備費	2,500



※赤十字病院血液センターは施設ごとの特別会計となっており、この予算には含まれていません。

いのちを救う
活動をします



その時のための
備えをします



赤十字
ボランティア
の活動

地域や避難所を支える

赤十字の活動を支えるボランティア。災害時には、被災者を支援するための炊き出しや募金活動などを行います。また、平時には地域ニーズに合わせて防災・減災活動や献血推進活動などを行っています。



赤十字ボランティアから皆さまへ

嬉 静恵さん

「温かい食事は、体も心も元気にする！」
山口県で災害が起こったとき、私たちは地域で炊き出しを行います。被災された方の心身を少しでも温められるよう、食を通じた支援を地域と連携して行っていきます。



災害に備えた訓練や備蓄

赤十字が救護活動や救援物資の配布を行えるのは、災害時を想定した訓練や物資の備蓄を行っているからです。これからも山口県支部では、いつ起こるかわからない災害に備えます。



赤十字職員から皆さまへ

大田職員

混乱が生じる災害現場では、臨機応変に対応し、的確な判断を行うことが求められます。これらは一朝一夕で身につくものではありません。私たちは一人でも多くの苦しんでいる人を救うため、日頃からの訓練と備えに力を入れて取り組んでいます。





HOWTO...

動画で
詳しく説明
しています

災害や事故で子どもが！ 幼児安全法を学ぼう

赤十字講習会「幼児安全法」では、ここで紹介する乳・幼児期に起こりやすい事故の手当などの知識と技術を習得できます。

3min.
MOVIE



子どもに多い事故 窒息・出血
**喉に何かつまらせた！
血が止まらない！**
この動画で、もしもの時に備えましょう！！



山口県支部 YOUTUBE

検索

子どもに多い事故 ①

窒息

誤飲して自分で咳ができないときの応急手当方法

背部叩打法(はいぶこうだほう)

しっかりとお子さまを支えておいてください



1 子どもが喉に物を詰まらせたときには、素早く抱きかかえ、片側の太もものうえに子どもの胸が当たるようにのせます。

2 頭が向いている方向と反対の手の平の付け根で、お子さまの肩甲骨の間をしっかりと叩きます。これを繰り返します。

手当の前に必ず119番通報を行います

子どもに多い事故 ②

出血

血が止まらないときの応急手当方法

直接圧迫止血法(ちよくせつあっぱくしけつほう)



1 出血している傷口にハンカチやガーゼを直接あてます。

2 両手で握るようにして、しばらく傷口を強く圧迫します。

3 傷口が手や足の場合は、出血を軽減させるために、心臓より高い位置に持ち上げます。

できる限りビニールなどを利用して感染予防に努めましょう。

防災教育!

青少年赤十字

いのちと健康を大切に
地域社会などに奉仕する
心を育みます

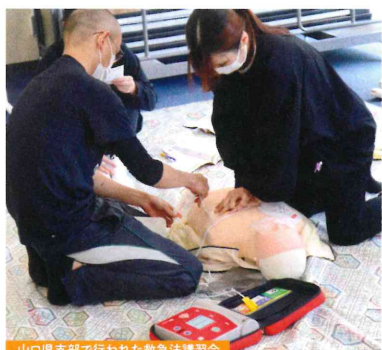


県内192校が
参加しています!



もしもの時に、自分や大切な人を守るために 命と健康を守る講習

心停止で倒れた人を救助するための心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使い方などを学べる救急法などの各種講習を実施しています。



山口県支部で行われた救急法講習会

講習会
一覧

救急法

日常生活における事故防止や手当ての基本、AEDを用いた除細動、止血の仕方など。

健康生活支援講習

高齢期に必要な健康増進の知識や高齢者の支援・自立に向け役立つ介護技術など。

水上安全法

泳ぎの基本と自己保全、事故防止、溺れた人の救助、応急手当の方法など。

防災セミナー

地域で考える災害時の備えや防災に関する知識・体験プログラムなど。

幼児安全法

子どもに起こりやすい事故の予防とその手当、かかりやすい病気の対処法など。

家庭あんま術

山口県支部独自の事業。健康増進を目的にした家庭で出来るあんま術。

令和5年度 講習会実施状況
(山口県内) (令和5年12月31日現在)

救急法等講習 329回/10,195人

赤十字職員から皆さまへ

松本職員

「AEDの使い方がよく分かった!」「心臓マッサージって想像以上に大変!」これは講習を受講された方の声です。赤十字の講習では、「いのち」や「健康」にまつわる様々な知識や技術が学べます。安心・安全な山口県をつくるため、みなさんも受講してみませんか?

